

知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す

No. 5 令和7年8月27日発行

田辺中だより

京田辺市立田辺中学校

さらなる高みを目指して ～自主・自立・創造～

京田辺市興戸北鉾立 21 番地 TEL:0774-62-0021 FAX:0774-62-5099

ホームページ URL【<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/tanabe-jh/>】



「 千紫万紅(せんしばんこう) ～あなたはどう輝く？～ 」

生徒指導主任 横井 秀平

長いようで、あっという間だった夏休みも終わり、二学期がスタートしました。まだまだ暑い日が続く中、合唱コンクールや体育大会などの学校行事が予定されており、活気を帯びた学校生活が展開されていくことが予想されます。この田辺中だからこそその盛り上がりと感動を、全員で創り上げていきましょう。

さて、見出しにある、千紫万紅(せんしばんこう)という言葉 皆さんはご存じでしょうか。意味としては、「さまざまな色、または色とりどりの花が咲き乱れている様子をあらわす」というものです。本校は全校生徒数が 1000 人を超える府下最大の中学校です。生徒数が多いことによって、計り知れないほどのエネルギーやパワーが生み出されるということは、言うまでもありません。上記にもある学校行事などが良い例として挙げられます。ただ、その一方で、生徒数が多いことによって一人ひとりの成長が止まってしまうようなことはないでしょうか。例えば、自分がやらなくても誰かがやってくれる、他の人と案や意見が被ってしまいそれ以上考えることをやめてしまう、自分が聞いていなくても誰かが教えてくれるから何とかなる、他の人の真似をしていたら何とかなる、等々。この中に自分に当てはまったり、共感できたりするものはありませんか。すべてに共通していることは、<地力の弱さ>です。大人数の中でも、自分で～、自分が～、自分の～という感覚を常に持ちながら、生徒全員がさらに地力を付けることができたならば、もっと素晴らしい集団へと発展していくことでしょう。そのためには、まず自分はこの集団の中で何で輝くのか、どう輝くのかという視点を大切にしていってください。

田辺中学校という『1つの大輪』でありながら、今まさにこの学校だよりを読んでいるあなたも含めた田辺中生一人ひとりが、さまざまな色に輝き、美しく咲き乱れる『大きな花束』を目指し、充実した二学期にしていきたいと思います。がんばれ田辺中！さらなる高みへ。

今後の予定

8月28日(木)	給食開始
8月29日(金)	3年生実力テスト
9月1日(月)	一斉委員会
9月3日(水)	PTA 登校指導、合唱取組開始(1年生)
9月4日(木)	合唱取組開始(2、3年生)
9月11日(木)	1年生合唱コンクール(中央体育館、保護者参観) 1年生は弁当持参。
9月12日(金)	2、3年生合唱コンクール(文化パルク城陽、保護者参観) 給食なし。2、3年生は弁当持参。
9月16日(火)	合唱コンクール結果発表
9月21日(日)	綴喜新人陸上大会
9月27日(土)、28日(日)	綴喜地方新人大会
9月30日(火)	月末振り返り、3年生実力テスト

「田辺中生頑張っています」

夏の奮闘！



令和7年度綴喜中学校夏季体育大会

<団体の部>優勝

ソフトボール ソフトテニス女子
バレーボール男子 バドミントン女子
剣道 女子 バスケットボール男子
バスケットボール女子 ハンドボール女子



<団体の部>準優勝

卓球 男子
バドミントン男子
剣道 男子
ハンドボール男子



<個人の部>

剣道 女子の部 第1位:奥山 美月 第2位:武市 絆 第3位:福田 優美 鈴木 心結

卓球 女子の部 第1位:塚脇 夢結

バドミントン 女子シングルス 第1位:折井 礼佳 第3位:野口 新心

バドミントン 女子ダブルス 第3位:野秋 和奏・仁田山 衣央ペア

第3位:今村 紗月・清水 心優ペア

バドミントン 男子ダブルス 第1位:植梶 亨人・中江 朔玖ペア

第3位:宮腰 泰地・友田 航太郎ペア

ソフトテニス 女子 第1位:小林 侑楽・永田 美陽ペア

第2位:田中 千智・吉本 真優ペア

第3位:北尾 逢菜・橋川 知歩ペア

第3位:徳永 遥・柴原 うみペア

陸上競技 優勝種目 男子 110mハードル:小林 睦和

女子 2年 100m:奥村 結愛 3年 100m:安岡 陽葵

共通200m:北緒 一葉

女子共 4×100mリレー:北緒 一葉・岡本 詩卯・赤松 奈々瑞・安岡 陽葵

硬式テニス 男子の部 川内丸 晴彦 惜敗



令和7年度 山城地方中学校体育大会

<団体の部>

バスケットボール女子 優勝
ハンドボール女子 優勝
バドミントン女子 準優勝
バドミントン男子 準優勝
ハンドボール男子 準優勝
バレーボール男子 惜敗



<個人の部>

バドミントン 男子ダブルス 優勝 植梶 亨人・中江 朔玖ペア

バドミントン 女子シングルス第2位 折井 礼佳

女子ダブルス第2位 今村 紗月・清水 心優ペア

柔道 女子の部 第2位 山田 璃乃

新体操 第3位 矢口 真鈴

※陸上競技→【No.4号(7月号)で結果掲載済】

令和7年度 京都府中学校総合体育大会

<団体の部>

ハンドボール女子	優勝
ハンドボール男子	第3位
バドミントン女子	第3位
バドミントン男子	惜敗
陸上競技 女子総合	3位
バスケットボール女子	惜敗



<個人の部>

バドミントン 女子の部	シングルス第1位	折井 礼佳
バドミントン 男子の部	ダブルス第3位	植梶 亨人・中江 朔玖ペア
陸上競技の部	3年女子 100m	第1位 安岡 陽葵
	2年女子 100m	第3位 奥村 結愛
	女子共通 4×100mR	第2位 安岡 陽葵 岡本 詩卯 奥村 結愛 赤松 奈々瑞
柔道 女子の部	第3位	山田 璃乃
新体操	第9位	矢口 真鈴
水泳	100m背泳ぎ	中島 友利 予選敗退
	100m自由形	中島 友利 予選敗退
	800m自由形	第5位 藤岡 諒
	400m個人メドレー	第2位 藤岡 諒



8月4日(月)近畿大会前
京田辺市教育委員会 教育長表敬訪問
・女子ハンドボール部
・陸上競技部

令和7年度近畿中学校総合体育大会

ハンドボール女子	優勝
バドミントン 女子シングルス	折井 礼佳 1回戦惜敗
陸上競技	3年100m 安岡 陽葵 予選敗退
	共通女子 4×100mリレー 第4位
	(岡本 詩卯・北緒 一葉・奥村 結愛・安岡 陽葵)
	2年女子 100m 奥村 結愛 予選敗退
水泳	800m自由形 第13位 藤岡 諒
	400m個人メドレー 第11位 藤岡 諒



8月13日(水)全国大会前
京田辺市長表敬訪問
・女子ハンドボール部
・陸上競技部



令和7年度全国中学校総合体育大会

陸上競技 男子 110mハードル	小林 睦和 予選敗退
3年女子 100m	安岡 陽葵 予選敗退

ハンドボール女子 第3位



第62回 京都府吹奏楽コンクール

Aの部 銀賞 課題曲 I : 杉山 義隆 作曲「祝い唄と踊り唄による幻想曲」

自由曲: D. ギリングハム作曲「ウィズ・ハート・アンド・ヴォイス」



ONE VOICE！ 今夏の広島平和式典に想うこと

8月6日は、被爆80年となった広島市で、例年と同じように平和記念式典が行われました。

来年、本校は創立80年目を迎えます。そう考えると、どういう時代に本校が開学されたのかということが実感できます。現在では、3年生の5月に修学旅行で広島を訪れます。取組の一環として平和学習を行っています。

さて、今夏の広島平和式典では、中満 泉 事務次長が、国連のグテーレス事務総長の挨拶を日本語で代読するということが話題になりました(9日の長崎平和式典にも出席されました)が、広島のこと代表が読み上げた「平和の誓い」についても大きな話題となりました。

「世界では今もどこかで戦争が起きています。大切な人を失い、生きることに絶望している人々がたくさんいます。その事実を自分のこととして考え、平和について感心を持つこと、多様性を認め、相手のことを理解しようとする」と、その2人の小学生のスピーチの中にはそんな一節がありました。

他者に対する想像力が大切だということです。だれもが自分のことが1番だというのは仕方のないことです。でも、想像力は働かせたい。(教室でも職員室でも学校全体で日常的に。) 戦争で傷ついている人がいたり、困っている人がいたりということを想像すれば、私たちがどうするべきなのか、良心を持っていたら誰もが気付くことができることです。私もそのことを、改めて、この小学生の2人から教えられたような気がしました。

このスピーチは最後に、「One Voice！ たとえ1つの声でも学んだ事実思いを込めて伝えれば変化をもたらすことができるはずです。大人だけでなく、子どもである私たちも平和のために行動することができます。あの日の出来事を、ヒロシマの歴史を2度と繰り返さないために、私たちが被爆者の方々の思いを語り継ぎ、1人1人の声を紡ぎながら平和を創り上げていきます。」という言葉で締めくくられました。



「平和を学ぶことで得る力はある」と本校生徒も実感しています。平和は願うこと、祈ること、そして何より「創り上げていくもの」という、その言葉の意味を改めて生徒たちともににかみしめたいと思います。